

受付終了しました。ご協力ありがとうございました。

トラウマとレジリエンスに関する研究へのご協力をお願い

MTRR 研究会代表 村本邦子(立命館大学教授)

研究概要

私たちは、これまで、トラウマ経験のある方のカウンセリングに関わってきましたが、DV や虐待といった長期反復型のトラウマの症状は様々ではありません。ジュディス・ハーマンの『心的外傷と回復』(みすず書房)で有名なボストンの被害者支援プログラム (VOV) では、メアリー・ハーベイらを中心に MTRR という尺度を開発し、トラウマの影響とレジリエンス(逆境を乗り越えていく力)を体系的に捉え、回復の援助に役立てています。私たちは、2000 年よりこの使用を試みてきましたが、その有用性を実感し、日本語版 MTRR の標準化に取り組んでいます。

研究の手続きは次の通りです。まず、トラウマ経験のある方にインタビューを行います。インタビューでは、MTRR インタビューの項目に従いながら、トラウマとなった出来事がどんな影響を与えてきたのか、それぞれがそれをどう乗り越え回復してきたのかを理解するための質問をします。質問は、これまでの人生、さまざまな経験に関する記憶、困難とその対処法、人間関係、自分の経験や人生をどんなふうに意味づけているかなど多岐に渡ります。一人の臨床心理士が質問を行い、もう一人の臨床心理士が同席します。インタビューは、1~2 時間を予定しています。

つきましては、研究協力頂ける方を募集いたします。以下にあります「確認事項」以降をお読み頂き、同意のうえご協力頂けます場合は、MTRR 研究会までご連絡下さい。皆さまのご協力をお待ちしています。

確認事項

私たちは、ご協力頂く方の安全を最優先して研究を進めたいと思っております。

トラウマについて話すことで気持ちが不安定になったり、忘れていたことを思い出すことがあります。このため、インタビュー協力をお願いする前に、安全の確認をさせていただきます。現在、病院やカウンセリングにかかっておられる場合は、まずは、主治医やカウンセラーに研究協力について相談してください。場合によっては、研究協力をご遠慮頂くこともあります。

また、研究への参加は任意であり、いったん同意を頂いた後でも、協力者はいつでもそれをとり止めることができます。答えたくない質問に関しては、回答を拒否して頂くこともできますし、インタビューを中断して頂くこともできます。

インタビューに同席する2人の臨床心理士のうち少なくとも1人は、10年以上の臨床経験を持ち、細心の注意を払ってインタビューを進めていきます。しかし万が一、気分が悪くなった場合など、その場でのフォローをするとともに、必要に応じて、治療機関の紹介をさせていただきます。

なお、インタビューで知り得た情報は、数値化して統計処理をしますので、プライバシーは守られます。データは厳重に管理し、結果が出た後は安全な方法で廃棄いたします。

結果のフィードバックとアフターフォロー

ご希望の場合には、インタビュー結果を MTRR 尺度に照らし合わせ、あなたの回復の状態とレジリエンスについて、後日、お伝えすることができます。また、連絡先を頂けましたら、研究終了後、研究報告書を送付することもできます。

謝礼

誠に薄謝ではございますが、2000 円分の図書券でもって謝礼とさせていただきます。

お申込み・お問い合わせ先

お申込みは、下記の連絡先までご連絡下さい。質問は、メールでお受けしています。

連絡先: 女性ライフサイクル研究所内 MTRR 研究会
〒530-0041 大阪市北区天神橋 5-7-12 キングスコートビル3階
TEL 06-6354-8014 FAX 06-6354-8014

※トラウマからの回復、レジリエンス、MTRR については、下記の関連ページをご覧ください。

2009 年 11 月「トラウマからの回復とレジリエンス、そして MTRR/MTRR-I」村本邦子
<http://www.f-lifecycle.com/muramoto/2009/11/000228.php>

「メアリー・ハーベイ氏によるトラウマの回復尺度 MTRR 日本語版ができました!」
<http://www.f-lifecycle.com/info/2014/04/000153.php>

2000 年「女性のトラウマに関わる臨床家の使命」ハーバード大学臨床心理学助教授
／ケンブリッジ病院暴力被害者治療プログラム主任メアリー・ハーベイ(村本邦子 訳)
<http://www.f-lifecycle.com/info/2000/11/000129.php>

1999 年「生態学的視点から見たトラウマと回復」ハーバード大学臨床心理学助教授
／ケンブリッジ病院暴力被害者治療プログラム主任メアリー・ハーベイ(村本邦子 訳)
<http://www.f-lifecycle.com/info/1999/11/000131.php>